

# SUPPORT



## NAZELABは一般社団法人タテノイトが 日本財団の助成を受けて運営しています。

「子ども第三の居場所」コミュニティモデルとして、地域の方が気軽に立ち寄り、子どもたちが地域の人々との交流を通じて人と関わる力や自己肯定感を育むことができる環境を用意します。「子ども第三の居場所」は、すべての子どもたちが将来の自立に向けて生き抜く力を育むことを目的として、日本財団が中心となって2016年より全国に開設しています。

「子ども第三の居場所」では、特にひとり親世帯や親の共働きによる孤立や孤食、発達特性による学習や生活上の困難、経済的理由による機会の喪失など、各々の置かれている状況により困難に直面している子どもたちを対象に放課後の居場所を提供し、食事、学習習慣・生活習慣の定着、体験機会を提供しています。同時に、学校や地域、専門機関と連携し、「誰一人取り残されない地域子育てコミュニティ」のハブとしての機能を担っていきます。

現在全国に122カ所設置され、2025年度までに全国500拠点の開設を目指しています。  
(2022年7月現在)



## ご協力、連携して頂いている関係機関や団体

### 1. 横瀬町

- ・官民連携プラットフォーム「よこらぼ」に採択(採択No93)
- ・拠点隣接施設である町のコミュニティスペース「オープン&フレンドリースペース エリア898」を使ったイベント

### 2. 株式会社ENgaWA

- ・チャレンジキッチンENgaWAにおける子ども食堂イベント開催へのご協力

### 3. 株式会社LIFULL

- ・拠点と隣接するコワーキング施設「LivingAnywhere Commons横瀬」との連携と共創

### 4. ちちぶ農業協同組合

- ・食材(米・じゃがいも)のご提供

### 5. 青山学院大学地球社会共生学部古橋研究室

- ・森の居場所整備へのご協力

### 6. 秩父まるとジオパーク推進協議会

- ・ジオパーク秩父の振興を目的としたパートナーシップ協定

### 7. ELENTO合同会社

- ・NAZELABのPRへのご協力



## メディア紹介・ニュース

### ●東京新聞(2022/8/19)

- ・<東海第二原発 再考再稼働>後世に危険を残すのか

### ●読売新聞(2022/8/25)

- ・横瀬町の振興策、町全体が実験場

### ●日本経済新聞(2022/9/20)

- ・埼玉・横瀬に子どもの「学びの場」 主体的な学習促す

### ●公益財団法人日本財団活動レポート(2022/9/20)

- ・子どもも大人も、中の人も外の人も集う、埼玉・横瀬町「NAZELAB」

### ●日本経済新聞(2023/2/14)

- ・科学者から埼玉で保育士に、タテノイト・館野繁彦さん





一般社団法人 タテノイト

〒368-0072 埼玉県秩父郡横瀬町横瀬1263-4  
info@nazelab.com

